

令和4年6月5日

## 今週のベストショット



青松園A 三苦フレンズ 対 雁の巣ライナーズ

逆転の決勝HRを含む2HRを放った三苦フレンズ松田選手。

写真：奈多フェニックス 實延 新伍

### 奈多グラウンド 最後まで目の離せない緊迫した展開を制したのは・・・

ソルトベスターズ（2勝）3 1 2 2 8 酒井○ー坂本

和白新町パイレーツ（2敗）1 6 0 0 7 川原、吉田●ー上原

**2BH**：坂本、中村（健）、井浦（ソルト）今村、白岩、大濱（新町パ） **盗塁**：坂本、大門（ソルト）

初回、ソルトベスターズの攻撃は先頭坂本選手のレフト前ヒットから2本のタイムリーヒットが生まれ3点を先制する。一方、和白新町パイレーツの攻撃は二番今村選手の右中間への2塁打を皮切りに1点を奪い返す。二回表、一番坂井選手の二塁打などから1点を追加する。二回裏2つの四球から一番小林選手がセンター前に運びチャンスを広げる。一死後、三番白岩選手のレフトオーバーの二塁打、四番大濱選手のライト前タイムリーなどで一挙6点を奪い試合をひっくり返す。三回表先頭打者の二塁打より2点を奪い、1点差に迫る目の離せない展開に。三回裏ソルトベスターズ酒井投手は相手打線を0点に抑え最終回の攻撃につなげる。四回表ソルトベスターズは、死球やライト前ヒットからチャンスを広げ、ワイルドピッチの間に同点とする。そして中村選手のセカンドゴロの間に三塁ランナーが生還し逆転に成功する。四回裏新町パイレーツの攻撃は、二死満塁まで好機を作り見せ場を作るが、チャンスをものにできず三振にてゲームセット。1点差でソルトベスターズが接戦を制した。

（記事：ブルーマーリンズ 江頭 秀一、写真：山本 憲明）



第一球目。



レフト前ヒットを放つソルト坂本選手。



ソルトベイズスターズ応援団兼ボール拾いに大活躍。



四回表、中村（健）選手の決勝打（セカンドゴロ）。



決勝打を放った中村（健）選手。



最終回チャンスをものにできなかった白岩選手。

### 青松園B 奈多サンデーズ開幕戦見事勝利！！

新町ウインズ (2敗) 20000 2 桐島●、大久保一今林

奈多サンデーズ (1勝1分) 41202× 18 塚本○ー野々下

HR: 柴田 (新町ウ) 3BH: 野々下 (奈多サ) 2BH: 桐島 (新町ウ) 野々下、近藤、塚本 (奈多サ)

一回表、先攻の新町ウインズは一死二塁から三番柴田選手の2ランで幸先よく先制。対するサンデーズは一番土田選手の二塁打に四死球を絡めて4点を奪い見事逆転。流れがよくなったサンデーズは二回二死から二番宮口選手が四球を選び出塁すると、三番江口選手のタイムリーで加点、更に四球を絡め六番近藤選手のタイムリー、その後も6連続四死球から四番野々下選手のタイムリー二塁打、五番八島選手のタイムリーでこの回12得点。終わってみれば五回コールドで18-2とサンデーズの大勝。サンデーズ塚本投手は二回以降尻上がりに調子を上げ五回2失点と好投。ウインズは桐島投手、大久保投手と継投するも力及ばなかった。(記事・写真：三苦三球会)



先発したウインズ桐島投手。



継投したウインズ大久保投手。



先制HRを打ったウインズ三番柴田選手。



ホームインしたサンデーズ一番土田選手。



打で活躍したサンデーズ四番野々下選手。



タイムリーを打ったサンデーズ五番八島選手。



本日のヒーロー、サンデー塚本投手、野々下捕手バッテリー。

### 青松園A 12安打10得点で三苦フレンズが接戦を制す!!

三苦フレンズ（1勝1分）401302 10 生野○ー佐藤（由）

雁の巣ライナーズ（2敗）200700 9 今林（貢）●ー渡辺

**HR**：松田2、生野（三苦フ）、宇野（雁の巣） **2BH**：生野、海山（三苦フ）久保田、宇野（雁の巣）

**盗塁**：吉村2（三苦フ）明瀬（雁の巣）

エースの有馬投手を怪我で欠く雁の巣ライナーズは今林貢選手を先発としたが、この大投手に対し、三苦フレンズ打線が初回から襲い掛かる。先頭の吉村選手が四球で出塁し盗塁を決めた直後、続く生野選手が左越えのHRを放ち試合開始直後に2点を先制した。フレンズはその後、相手の失策や四球、海山選手の安打などで合計4得点を奪い試合を優位に進める。一方少しでも点を返しておきたいライナーズも初回二死から三番久保田選手が二塁打で出塁すると続く宇野選手が持ち前のパワーを活かし中堅手の頭を大きく超えるHRを放ちすぐさま2点を返した。フレンズは三回に松田選手のソロHR、四回には4安打を放ち3点を奪い四回表を終わった時点で8-2と大きくリードすることに成功した。このまま試合が進むかと思われたが試合前から降り続く雨が悪化しフレンズの生野投手が突如制球に苦しみだした。四回裏、無死から四番の宇野選手に二塁打、五番渡辺選手に安打を許し、続く上村選手に死球を与えたのをきっかけにここから三者連続で四球を与えてしまうなどこの回6四死球で7点を奪われまさかの逆転を許してしまった。大量リードから一転、追いかける展開となり時間的にも最後の攻撃となる六回表にフレンズの松田選手が大きな存在感を示した。先頭の海山選手が二塁打で出塁すると続く松田選手のこの日2本目となるHRは土壇場での逆転2ラン。援護をもらった生野投手はその裏を三人でしめてフレンズが接戦を制した。

この日のフレンズは一番打者から三番打者まで20代の巧打者を並べているうえに四番の海山選手と五番の松田選手は二人合わせて6安打5打点と、とにかく強力な上位打線が印象的でこれは今後対戦するどのチームのバッテリーも悩ましいところ。ライナーズは主砲の宇野選手が四回に放った二塁打での走塁時に足を故障し交代を余儀なくされたことが悔やまれた。

（写真・記事：奈多フェニックス 實延 新伍）



雁の巣ライナーズの大投手、今林（貢）投手。



インコースを上手くさばくフレンズ海山選手。



軽快な守備を見せるライナーズ国崎選手。



二回表、センターへ大きなあたりを放つ生野選手。



初回、完璧な角度のHRを放つ主砲の宇野選手。



最終回、逆転の2ランを放つフレンズ松田選手。



ライナーズ宇野選手、ナイスHR！！



本日のヒーロー松田選手と若手選手たち！！